

なぜ正直に行動することが大切なのか

主な道徳的価値 正直, 誠実

2年道徳 7月〈2時間〉
 附属新潟小学校 教諭 剣 仁美

1 目指す姿

- よりよい解決方法を見いだす子ども

自分の生活経験と主人公の行為や気持ちを結び付けて「なかなか正直に言えない」という人間の弱さを理解しつつ、「嘘やごまかしは、苦しい気持ちを引き起こしてしまう」ことに気づき、「正直に過ちを認めることが大切なんだ」と実感をもって納得しよりよい解決方法を見いだす姿。そして「〇〇さんの考えを聞いていたら考えが変わった」などと、どのようにして考えが変わったかという見だし方を自覚する姿。

(1) **中核的な学習内容** : (うそやごまかしをしているときの辛い思いを想起し、そのようにならないために)「正直に行動することが大切なんだ」という見方・考え方に至ること。(価値観の高まり)

(2) **学びをつなぐ力** : 関係付けるすべを用いて、主人公のぼくの行為や気持ちを自分の生活経験とを結び付けて考える力。

2 単元の計画

	【学習活動】☆つなぐ力	【働き掛け】	Q
	<p>【既有事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪いことをしたときは、謝らなければならないことを知っている。 ・怒られるのが嫌だという理由で、自分がしたことを隠そうとすることがある。 <p>○ 資料の場面①の内容を人形劇で理解し、似たような生活経験を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの気持ちが分かる。 前に、〇〇のようなことがあって、どうしようって思っでごまかしてしまったことがあるから。 ・怒られたらどうしようって思っ、なかなか言い出せないことがあったよ。 <p>○ ぼくだったらどうしようかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がぼくだったら、言えないな。怒られるのが怖いから。 ・自分がぼくだったら見つからなきゃだいじょうぶかなって思っ、逃げてしまうな。 <p>○ 「なかなか正直に言えない」「嘘をついたりごまかしたりして、何とかその場から逃げたいという思いをもつものだ」【C0】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 資料の場面①を人形劇で提示する。 ◆ 資料①を提示し、似たような経験を語らせ、主人公の気持ちに共感させる。【働き掛け1】 ※自分の生活経験を語らせる。 ◆ 「自分だったらどうするか」考えさせる。【働き掛け1】 ※生活経験とかかわらせて、自分だったらどうするかと理由を記述させる。 	3 Q 1 時 間
	<p>○ 資料の場面②でぼくが取った行為を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言わないでいたらドンドン辛くなる。 ・どうしようっていう気持ち分かるよ。 <p>○ 主人公のぼくの行為に対する個々の見方や感じ方の違いがあることに気付く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 資料の場面②を人形劇で提示する。 ◆ 資料の場面③を人形劇で提示する。 ◆ 資料の場面③(「対象」)を提示し、主人公の行為に対する見方や感じ方を可視化させる。【働き掛け2】 ※ ネームプレートを貼る。 	

- ・ どうして、〇〇さんはそこに貼ったんだろう。
- ・ ぼくは、すごく偉かったと思います。だって、ちゃんと素直に「ごめんね」って言えたんだから。
- ・ ぼくがしたことは、いいと思うけれど、やっぱりもっと早くに言えばよかったと思います。そうすれば、みんなに責められることもなかったからです。
- ・ みんなの考えを聞いていたら、場所を移動したくなかったな。

- 働き掛け1と同様の場面で、自分だったらどうするかを記述する。
- 自分の見方や感じ方と友達の見方や感じ方を基に、似たような気持ちになった場面を想起しながら自分だったらどうするかを判断する。
 - ・ 言いにくい気持ちはあるけれど、すぐにごめんねって言おうと思います。後になると、謝りにくくなると思うからです。

☆つなぐ力

◎ 働き掛け2と3を受けて、関係付けるすべを用いて、自分の生活経験を基に、資料の問題場面におけるよりよい解決方法を考え、判断する。

○ 「(ごまかしたい) 気持ちはあるけれど、正直に謝ることがいいんだ」

- 働き掛け1と3で記述したワークシートを振り返り、考えが変わった理由や変わらなかった理由を記述する。
 - 【変わった】
 - ・ 〇〇さんの話を聞いていたら、こういう場合は正直に言わないといけないと思いました。
 - 【変わらなかった】
 - ・ みんなの考えを聞いていたら「なるほどな」と思いました。だから、やっぱり始めから正直に言うことが大事だと思うからです。

○ 「〇〇さんの考えを聞いていたら、考えが変わりました」

◆ 「ぼくがしたことをどう思うか」と問う。

【働き掛け2】

※その場の状況や、主人公のぼくの行為を基により解決方法を見いだす。

◆ 働き掛け1で問うた場面で同様の場面について「自分だったらどうするか」と問い、そのように考えた理由を記述させる。

【働き掛け3】

◆ 働き掛け1と働き掛け3を比較させ、考えが変わった理由、または、変わらなかった理由を問う。

【「学びをつなぐ力」の自覚を促す働き掛け】

3 内容の関連

